

令和7年度 綾東こども園事業計画

事業目的

「園の主人公は子どもである」という一貫した基本認識に立ち、園の運営、教育・保育は
「子どもの最大の利益を図る」ことを念頭に置く

基本理念

子ども一人ひとりを大切にし、保護者から信頼され地域にも愛されるこども園をめざす

教育保育方針 綾東が育てるこども像

- 1 じょうぶな心と体で終わりまで頑張りぬくこども
- 2 思いやりを持ち、ともだちとなかよく遊べることも
- 3 豊かな感性と創造性を持つこども

○自然の中で、土や水、泥、山などに親しみ、五感を研ぎ体幹を育てる

○友だちとの話し合いや譲り合いを通して、協調性や協働性を育んでいく

○与えられた玩具より、自分達であそびを見つけ、創意工夫をこらして発展させる

園児数

令和7年度 園児数内訳

クラス	口上林	山家	中上林	奥上林	桜ヶ丘	八田	綾部	中筋・豊里	市外	計	R7.3.22
											入園時期
こねこ 0歳児										0	
ねこ 1歳児		1	1							2	
うさぎ 2歳児	3	1	1		1	1	2			9	
いぬ 3歳児	1	5	2					2		10	
ばんだ 4歳児	2	2			1	2	3	2	1	13	
ぞう 5歳児		3	1	1	1			1		7	
計	6	12	5	1	3	3	8	2	1	41	

	教育標準時間認定 1号認定	2・3号認定		計
		標準時間	短時間	
こねこ 0歳児				0
ねこ 1歳児		1	1	2
うさぎ 2歳児		7	2	9
いぬ 3歳児	6	4	0	10
ばんだ 4歳児	3	8	2	13
ぞう 5歳児	5	2	0	7
計	14	22	5	41

2・3号認定	1号認定		8時～16時	8時間
	標準時間	短時間		
2・3号認定			7時～18時	11時間
	標準時間	短時間	8時～16時	8時間

職員数

令和7年度 職員数	幼稚園教諭・ 保育士(園長含む)	保育士のみ	幼稚園教諭・ 保育士(パート)	保育士のみ (パート)	看護栄養士	調理師 (保育補助含む)	調理補助	事務	保育補助 (無資格)	用務	バス添乗員	学年指導員	職員合計
	9	1	5	1	1	2	3	1	1	1	1	3	29

①あそび(教育と保育)

子どもの発達を見極めながらあそびの環境を整えることで、興味を探求し、集中力や発展させる力を身につけていくようにする。

- ・室内環境の充実・自然環境の利用
- ・子ども一人ひとりに寄り添った個別支援

②取組み

* 子どもの育ちの見極めと、保護者支援スキル向上のための、職員研修の導入

* 療育保育 専門性を深め、保護者に寄り添った子育ての応援

* 園児と保護者のための取組み

・参観や行事、保育参加の更なる増強、親子で体験したり楽しんだりする参加型参観や、食育や子育てなどの情報の発信、親同士をつなげる会など取組みの工夫を重ねて計画していく

・園の行事や環境構成、子ども達の活動等に保護者に積極的にご参加いただけるよう呼びかけ、園といっしょに家族ぐるみで園生活や子育てを盛り上げる雰囲気作りを進めていく

・園児の習い事(ピアノ・ECC)について少數ながら定着がみられる

園に預けている間にお稽古ができる利便性をアピールして園児募集の一環につなげる

* 学校との連携

東綾・上林両小中一貫校との連携を深めるため、ブロック研究会の参加や、交流の発信をするなどして充実化を図る

* 職員研修(年間計画による)

* 職員の離職防止

職員一人ひとりの力量の把握や、個々のワークライフバランスが整うよう、引き続き管理職による聞き取りや、臨床心理士等専門家の指導のもと働きやすい職場づくりをめざしていく

* 地域の方との交流

地域のご高齢の皆様に開設している「かぐや食堂」(子どもとのふれあいと給食提供)を続投。

開催時期や回数などを、地域の方のニーズに合わせながらより多くの方に喜んでいただき、園と地域をつなげる場所にしていきたい。

また、高齢者学級の再開や、地域高齢者交流会などに参加して、積極的に交流を深めていく

* 一時保育事業

* 未就園児家庭の支援活動「たけのつ子くらぶ」(地域子育て支援拠点事業)

看板の「パン教室」や「リトミック」の企画をアレンジしながら園の特徴をだしていく少人数なところも当園活動の特徴として、子育てをする親支援などに力をいれる

園児集客の窓口となるよう新しい企画を練りながら園全体で地域子育て支援を盛り上げていく

* 放課後学級(綾部市委託)

7年度は綾部市が全面委託をすることで、東綾のみ当園の委託運営となる

東綾校区も少子化の影響で利用者数は前年度より減る

指導員の入替えと併せて園職員も指導員として協力体制をとる方向

③課題

* 園児数の確保

園児数減少に歯止めが効かないが、少子化や立地条件が悪いばかりが理由にはならない手だて…

前年度初めて開催したハロウィンイベントは時期を早めて春に開催するなど園アピールに力をいれる主食提供(一人500円⇒800円負担)で完全給食は定着

SNSを利用した情報発信に加え、新聞やラジオなど公共の広報を活用する